

日仏政治研究

第16号

論文

「強い国家」ゆえの脆弱性？——コロナ危機とフランス政治行政

同志社大学 吉田 徹
北海道大学 村上 裕一

2017年フランス大統領選挙とFN党首マリーヌ・ルペンのジェンダー・イメージ
——女性票の増加と「マリーヌ効果」の分析

宮崎産業経営大学 福島都茂子

第一次世界大戦期におけるフランス政府の「国際連盟 (Société des Nations)」構想
——「法 (droit)」の概念に着目して

京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 細川 真由

研究会報告

現場で見た「マクロニスム」

外務省 岡野 公彦

書評

ピエール・ビルンボーム『共和国と豚』(村上祐二訳、吉田書店、2020年)

東京女子大学名誉教授 芝 健介

中村督『言論と経営——戦後フランス社会における「知識人の雑誌」』(名古屋大学出版会、2021年)

北海道教育大学 藤巻 秀樹

編集規程

投稿要領

編集後記

2022年3月30日

日仏政治学会 編